

Victor


取扱説明書
スタートアップガイド編

ワイヤレスイヤホン
型名 **HA-A2T**

「Web マニュアル編」のご案内

詳しい操作は「Web マニュアル編」をご覧ください。

<https://manual3.jvckenwood.com/accessory/headphones/contents/ha-a2t/jp/>




© 2024 JVCKENWOOD Corporation

B5A-4771-00

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について下記アドレスのホームページより、「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただけますと、製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。

今後のよりよい製品開発のために「ユーザーアンケート」にもご協力をお願いいたします。
<https://www32.jvckenwood.com/jvc/system/cons/index.asp>



電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
 - 分解 / 改造すること
 - 本機の証明表示 (㊦) を改変すること

2.4 FH 1

2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。
FH : FH-SS 変調方式を表します。
1 : 電波と干渉距離は 10 m です。

全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

本機の使用周波数帯 (2.4 GHz) では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止 (電波の発信を停止) してください。そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

  201-240438

使用上のご注意




- 火災、やけど、感電の原因となりますので、一度プラグ部分が曲ってしまった充電用ケーブルは使用しないでください。また、プラグや本体の端子部分に液体 (汗や飲料水、除面用のスプレーなど) や異物 (細かいゴミやホコリ、金属片など) が付着しないよう注意してください。付着したときや、異音・異臭がしたり、煙が出たときは、すぐに使用を中止してください。
- イヤーピースが確実に取り付けられていないと、使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前には必ず、確実に取り付けられていることをご確認ください。
- 使用中にイヤーピースがはずれて耳の中に残ってしまった場合は、耳に損傷を与える可能性がありますので、自ら摘出は行わず、ただちに医師の診察を受けてください。
- イヤホン本体やイヤーピースを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。
- はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げてください。
- イヤホン本体などが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーのある方や、その恐れのある方は使用しないでください。また、気温が低い冬場などは、装着時または使用中に冷たく感じる場合があります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本機の電波の影響を受けるおそれがあります。
- 本機の近くで無線機器などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 本機はマグネットを内蔵していますので、時計、磁気テープ、磁気カードなど、磁気の影響の恐れがあるものは近づけないでください。
- イヤホン本体や充電ケースが汚れた場合は、乾いた布で表面をふいてください。
- イヤーピースに汚れが付くと、音質に悪い影響を与えます。イヤーピースが汚れた場合は、本体からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水分をふき取ってからご使用ください。
- 充電端子を汚さないように、イヤホンと充電ケースの端子部分は定期的に綿棒などで軽く拭いて清掃してください。
- 最適な音量や音質を保つために、イヤーピースを外した箇所の音声出力部は、定期的にかわらかい歯ブラシなどで軽く拭いて清掃してください。
- イヤーピースは消耗品のため、通常の使用や保存の状態でも、経年変化で劣化します。劣化によりイヤーピースがはずれやすくなり、使用中に耳の中ではずれて残る場合があります。
- イヤーピースの交換品をお求めの場合は、販売店または、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
		

危険

- 端子をショートさせない また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない
火災や発火、破裂の原因になります。
- 本機には充電電池が内蔵されているので、次のような取り扱いほししない
可燃性の液体やガス発生による爆発や漏れにつながる可能性があります。
 - ・ 火の中に投入する。
 - ・ 切ったり潰すなど、破壊する。
 - ・ 不適切に廃棄する。
 - ・ 非常に高温な場所や過度の低気圧環境に放置する。

警告

- 自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない
交通事故の原因になります。

- 屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する
交通事故の原因になります。

- 分解、改造しない
故障、発熱、火災・感電の原因になります。

- USB ケーブルは確実に差し込む
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

- ぬれた手で本体や USB ケーブルをさわらない
発火や、感電の原因になります。

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
火災ややけど、けがの原因になります。

- 幼児、子供の手の届く場所に放置しない
誤ってイヤホン本体やイヤーピースを飲み込む恐れがあります。

- 大きな音量で長時間聴かない
聴力に悪い影響を与える可能性があります。

注意

- 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する
発熱や発火、感電の原因になります。


- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない
発熱や発火の原因になります。

- USB ケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない
発火や感電の原因になります。

- 火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用・充電したり、放置しない
発熱や発火、破裂の原因になります。

その他の情報

 各種サポート情報については、当社のホームページをご参照ください。
<https://www.victor.jp/contact/>

 **充電式電池のリサイクルについて**

イヤホン本体や充電ケースに内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。イヤホン本体や充電ケースを廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社JVCケンウッドは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

使い方 (接続する)

- 1 はじめて使うときは、絶縁フィルムを剥がして、必ず充電してください。

絶縁フィルムを剥がす



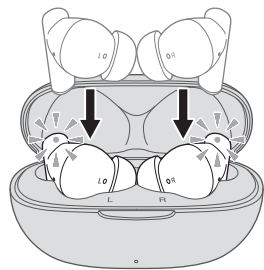
- 2 充電ケースとイヤホンを充電します。

インジケーター

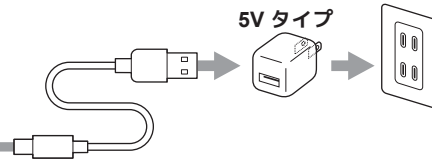
- ・ 充電ケースの充電中は、インジケーターが点滅します。充電が完了すると、インジケーターが点灯します。
- ・ イヤホンの充電中は、イヤホンのインジケーターが点灯します。充電が終了すると、消灯します。
- ・ 充電が可能な温度範囲は、5℃～35℃です。

充電ケースとイヤホンを同時に充電する場合、充電時間は約3時間です。

- 2 イヤホンを充電ケースに入れます。

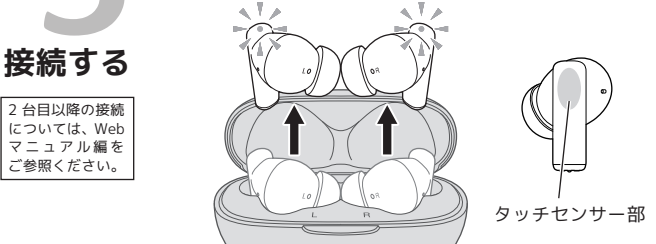


- ・ 故障や異常発熱の原因となりますので、USB 変換 AC アダプター (市販品) は、必ず出力電圧が DC5V で、電流が 1A 以上のものを使用してください。
- ・ 充電するときは、必ず付属の充電用 USB ケーブルを使用してください。



- 3 イヤホンを取り出します。

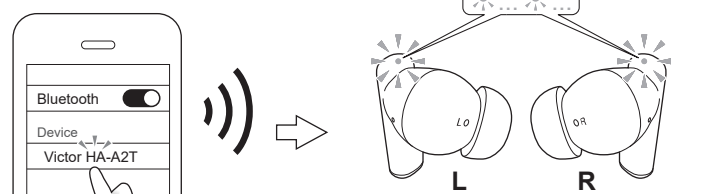
- ・ インジケーターが点滅し、電源が自動で入ります。



- ・ タッチセンサー部に触れないよう注意してください。

- 2 相手機器側から本機を選びます。

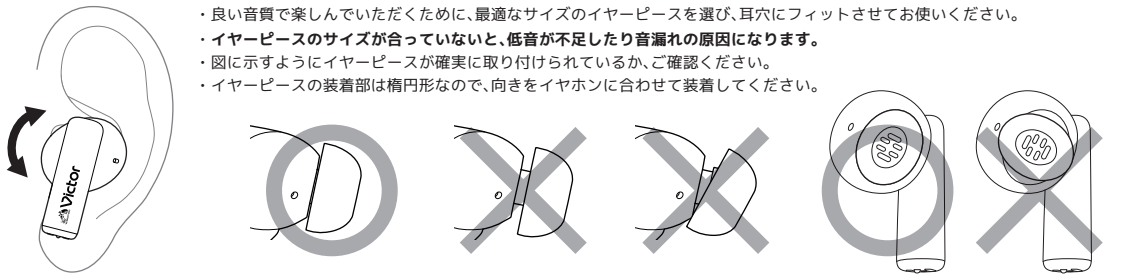
- ・ 相手機器の BLUETOOTH 機能を ON にして選んでください。



正しく接続できないときは、一度充電ケースに戻して、約 10 秒たってから、再度この「3 接続する」を行ってください。

装着する

イヤホンを回転させて、最もフィットする角度に調整してください。



操作する



- 1 回 押し ●
- 2 回 押し ●●
- 1 秒 長押し ●●●

音楽の操作		電話の操作	
L	R	L	R
再生 / 停止 ▶/	再生 / 停止 ▶/	通話開始 ☎	通話開始 ☎
音量- ◀-	曲送り ▶▶	マイクミュート切り替え 🎧	マイクミュート切り替え 🎧
音量+ ▶+	曲戻し ◀◀	音量- ◀-	音量+ ▶+
音声アシスタントの起動 🗣️	音声アシスタントの起動 🗣️	イヤホン通話 ↔ スマホ通話の切り替え 📞	イヤホン通話 ↔ スマホ通話の切り替え 📞
サウンドモード切り替え (FLAT/BASS/CLEAR) 🎵	サウンドモード切り替え (FLAT/BASS/CLEAR) 🎵	着信時：着信拒否 📞	着信時：着信拒否 📞
		通話中：通話終了 📞	通話中：通話終了 📞

使った後は、充電ケースに入れてください。電源が切れて充電を開始します。

本機の使用温度範囲は、5℃～40℃です。

困ったときは

動作に不具合があるときは、まずイヤホンと充電ケースを充電してください。その後、必要に応じて以下の症状別対処をお試しください。以下の対処を行っても症状が改善しない場合は、右記「初期化する」をお試しください。

接続できない

- 一度、両方のイヤホンを充電ケースに入れ、インジケーターが消灯または点灯したことを確認してから、再びLとRを同時に取り出してください。
- 本機と相手機器を1m以内に近づけて、再度接続してください。
- 相手機器を操作して接続してください。
- 相手機器のBLUETOOTH設定を「ON」にしてください。
- 相手機器の接続情報を削除し、再度接続してください。
- 相手機器のBLUETOOTH設定を一度「OFF」にし、再度「ON」にしてから操作してください。
- 相手機器の電源を切り、再度電源を入れてから操作してください。
- 他の相手機器に接続していないか確認してください。接続したい相手機器以外のBLUETOOTH設定を「OFF」にしてください。

イヤホンが点滅して接続できない

- 相手機器の電源を入れ、BLUETOOTH設定を「ON」にして本機を選び、接続してください。
- 一度、両方のイヤホンを充電ケースに入れ、インジケーターが消灯または点灯したことを確認してから、再びLとRを同時に取り出して、接続してください。取り出した後は、イヤホンのLとRを近づけてください。

左右片側のイヤホンからしか音が出ない

- 一度、両方のイヤホンを充電ケースに入れ、インジケーターが消灯または点灯したことを確認してから、再びLとRを同時に取り出して、接続してください。取り出した後は、イヤホンのLとRを近づけてください。
- 初期化して、再度接続してください。▶右記「初期化する」を参照。
- 片側のイヤホンが他の相手機器に接続していないことを確認してください。接続したい相手機器以外のBLUETOOTH設定を「OFF」にしてください。

タッチセンサーが反応しない

- 本機を充電した後、再度電源を入れてください。
- 指の腹で直接触れるようにして操作してください。ペン先や爪先では正常に操作できません。
- タッチセンサーや指が濡れていると操作できません。乾いた布などで拭いてください。
- 手袋をしたままでの操作はできません。外して操作してください。
- 髪の毛の上からタッチセンサーに触れても操作できません。直接タッチセンサー部に触れるようにしてください。
- タッチセンサーの中心部に触れるように操作してください。

その他の情報

主な仕様

イヤホン部	
通信方式	BLUETOOTH 標準規格 Ver.5.4
出力 / 最大通信距離	BLUETOOTH 標準規格 Power Class 1/ 約10 m*
対応BLUETOOTHプロファイル	A2DP/AVRCP/HFP
対応コーデック	SBC、AAC
ペアリング登録可能数	最大 8 台
同時接続可能数	最大 1 台
電源	内蔵リチウムイオン充電電池
連続音楽再生時間	約 6 時間*
連続通話時間	約 3 時間*
充電時間	約 2 時間
寸法	幅 23 × 高さ 28 × 奥行 25 mm(片耳)
質量	約 4.2 g(片耳)
材質	ABS 他

充電ケース部

定格電圧	3.7 V
定格容量	360 mAh
電力量	1.296 Wh
電源	内蔵リチウムイオン充電電池
充電時間	約 3 時間
イヤホン充電回数	3 回*
寸法	幅 69 × 高さ 46 × 奥行 27 mm
質量	約 36 g
材質	ABS 他

※使用条件により異なります。



耳からすぐに外れる

- イヤピースのサイズを変更してください。

音が途切れる、ノイズ（雑音）が出る

- 相手機器の位置を最も通信が安定する位置、向きでお使いください。体に密着させると、音が途切れやすくなります。
- 起動するアプリをできるだけ少なくしてください。

音量が小さい、または音質に違和感がある

- 本機または相手機器どちらかの音量を上げてください。
- 本機を両方の耳にきちんと装着してください。
- イヤピースのサイズを変更してください。
- 音声出力部の汚れを歯ブラシなどで清掃してください。

音がひずむ

- 相手機器の音量をひずまない程度に調節してから、本機の音量を調節してください。

電話の着信音が小さい、聞こえない

- 相手機器（iPhone/ スマートフォン / タブレット）の消音モードがオンになっていると、着信音が本機から聞こえない場合があります。相手機器の消音モードをオフにするか、消音モードで使う場合は、相手機器のバイブレーション機能などで着信を検知していただき、本機にて受話操作をしてください。着信時に、相手機器側で受話操作をすると、端末側で通話が開始される場合があります。

音楽や通話音声がか聞こえない

- 一度、相手機器の接続情報を削除してください。相手機器の電源を切り、再度電源を入れてから（または再起動してから）接続してください。

「サポートナビ」のご案内

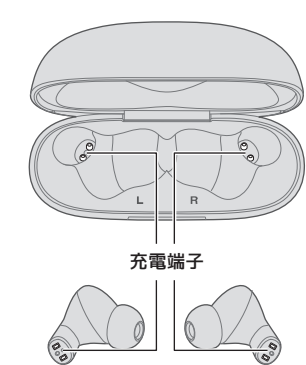
トラブルが発生した場合の対処方法をご案内しています。

https://manual3.jvckenwood.com/accessory/headphones/support_nav/ha-a2t/jp/index.php?entry=3

本機の防滴について

- イヤホン本体は、JIS C0920(IEC60529) 規格の IPX4 相当の防滴処理が施されていますが、完全防水ではありません。 ※IPX4（水の飛まつに対する保護等級）とは、あらゆる方向からの飛まつに対して本機能を保護するものです。 ー水の中に入れないようにしてください。 ー水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。 ーイヤホンの充電は、イヤホン本体に水や埃などが付着していない状態で行ってください。
- 充電ケースは、防滴、防水仕様ではありません。故障の原因となりますので、水や汗が付着しないよう充分注意してください。 ー降雨や降雪時や、湿度の高い場所、汗をかく状況でのご使用の際は充分注意してください。 ー水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。

充電端子の手入れについて



使用中に充電端子に汚れやホコリが付着すると、正しく充電できなくなることがあります。端子部分は定期的に綿棒などで軽く拭いて清掃してください。

初期化する

片側から音が出ない、接続できないときは、初期化することで改善する場合があります。接続した機器情報はすべて削除（初期化）されます。最初から接続をやり直してください。

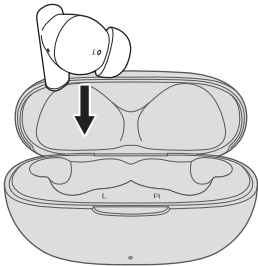
初期化の準備をします。

- 最初に、相手機器側の BLUETOOTH 設定から、本機の登録情報をいったん削除してください。
- あらかじめ充電ケースを充電しておいてください。
- イヤホンが充電ケースに入っている場合は、いったん取り出してください。

以下の手順にしたがって、L と R 両方のイヤホンを初期化してください。

Lのイヤホンを初期化します。

- L のイヤホンを充電ケースに入れます。



- 数秒経つと、イヤホンと充電ケースのインジケーターが点灯します。

- L のイヤホンのインジケーターが点灯しているときに、早い点滅になるまで、L のタッチセンサー部に約 10 秒間触れ続けてください。



L

- L のインジケーターが速い点滅になったら、指を離します。
- 点滅しない場合は、手順 1 からやり直してください。

- 点滅中に、タッチセンサー部をすばやく 2 回タップすると、初期化されます。

- 点滅は 5 秒間で止まるので、点滅中にすばやく 2 回タップしてください。
- 初期化されると、L のインジケーターが 2 回点滅します。
- 初期化されない場合は、手順 1 からやり直してください。

保証について

- この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から 6 ヶ月以内に故障した場合は、無料で交換いたします。
- お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障や損傷、また不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合は、保証の対象外となります。
- 本書とご購入日のわかる領収書（レシートなど）をご用意のうえ、右記 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

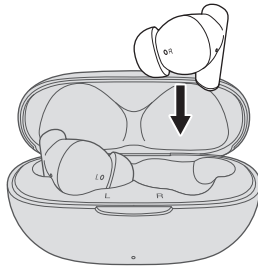
製造番号（S/N）

- お買い上げの商品の充電ケースに表示されている 8 桁の製造番号(S/N)をお確かめのうえ、ご購入ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

次にRのイヤホンを初期化します。

- R のイヤホンを充電ケースに入れます。



- 数秒経つと、イヤホンと充電ケースのインジケーターが点灯します。

- R のイヤホンのインジケーターが点灯しているときに、早い点滅になるまで、R のタッチセンサー部に約 10 秒間触れ続けてください。



R

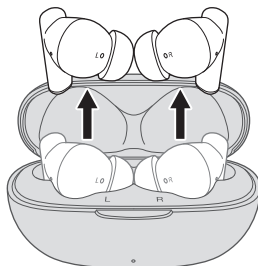
- R のインジケーターが速い点滅になったら、指を離します。
- 点滅しない場合は、手順 4 からやり直してください。

- 点滅中に、タッチセンサー部をすばやく 2 回タップすると、初期化されます。

- 点滅は 5 秒間で止まるので、点滅中にすばやく 2 回タップしてください。
- 初期化されると、R のインジケーターが 2 回点滅します。
- 初期化されない場合は、手順 4 からやり直してください。

最後にLとRを接続します。

- L と R 両方のイヤホンを取り出し、隣りあうように並べてください。



- 片方のインジケーターが速い点滅になると、相手機器と接続できるようになります。相手機器と接続してください。 ▶ 表面「使い方（接続する）」を参照。

ご相談や修理は

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からは **0120-2727-87**

フリーダイヤル **0120-2727-87**

携帯電話からのご利用はナビダイヤル **0570-010-114**

一部IP電話からのご利用 **045-450-8950**

FAX **045-450-2308**

受付時間：月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:30
（日・祝日・弊社指定休日は除く）

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12